

“私たちにできそうなこと” グループ毎のご意見

グループ	内 容
1	<p>地区の人はほとんど出席してもらっていますので他の地区の人に来てほしい。色々な活動を知りたい</p> <p>一人暮らしの家に出向いて2月はバレンタインがあるのでチョコレートあげる(昨年もした)</p> <p>今は月1,2回の訪問ですが少しずつ増やしていきたい</p> <p>区内の見守りを続ける</p> <p>一人暮らしの方が多い中、声掛けが必要。</p> <p>みんなとおしゃべりしながらお茶をいただくことで地域の話を知ることもある</p> <p>竹田スマイル食堂のようにお弁当作りが出来たらよいです</p> <p>誰でも100円でコーヒー喫茶！通りすがりの人でもOK！</p> <p>ふれあい講師やイベント(行事)の協力※あさごハーパーズ</p> <p>部活動の一つとして小中高生の受け入れ※あさごハーパーズ</p> <p>ハーブを通しての音楽体験※あさごハーパーズ</p> <p>子供たちにハーブを広めていっていただきたい※あさごハーパーズ</p> <p>それぞれの地域の中で出来ればと思います※あさごハーパーズ</p> <p>男の方の参加が少ないので来て頂けるように思っています</p> <p>高齢者の見守り手伝い</p> <p>困っている方へのボランティア</p> <p>見守り、話し相手等少しずつしていけたら(一部の人には出来ていますが)</p> <p>各デイでの読み聞かせが出来かなと思います</p> <p>ふれあい講師 絵本の読み聞かせ</p> <p>ボランティアのコラボレーション ふれあいと個人ボランティア</p>
2	<p>今、施設やミニデイ、老人会への依頼演奏に行っている。コロナで中断したが、子ども園でも演奏したい</p> <p>お茶を飲みながら談笑、交流(見守り)をする(週1回ペース)</p> <p>活動回数を増やす</p> <p>新しいメンバー 若い世代のメンバーが増え、ボランティアが成長していく</p> <p>百歳体操のメンバーを増やしたい</p> <p>友達をたくさん作り楽しい日々を送る</p> <p>お年寄りにも絵本の世界を楽しんでもらう</p> <p>自分たちが笑えるように活動する</p> <p>お手玉遊びをする(ピンゴゲームお手玉で)出来なくても笑うことがとても良い</p> <p>少しの時間はゲームをする</p> <p>出来るだけ声掛けをしながら、参加者、ボランティアの方が集えるようにする</p> <p>他分野のボランティアがつながっていく。仲良くなっていく</p> <p>読みきかせのグループが長く広くつながっていける存在であり続ける</p> <p>年に2回、ふれあいの人たちでグラウンドゴルフをする</p> <p>春には桜の花見をする</p> <p>個人として笑顔大好きです。ゴルフ、ボランティア、週1喫茶、わいわいがやがや</p> <p>子供たちに心配をかけないように頑張る(健康に気をつける)</p> <p>山東町健康教室(市の助成を受け、高齢者の介護予防を目的に月2回教室を開催)</p> <p>ペットボトルの空を10本立ててボールを投げペットボトルを倒す、体を動かすことができる</p> <p>大きなことを考えず自分たちの器で出来ることをする</p> <p>何事も誘われると出かけてみる</p> <p>こども園で小学校で1人でも多くの子どもに良い絵本のお話を届ける</p>

3	喫茶コーナーの開設(月1~2回)
	独居高齢者の訪問と安否確認、御用聞き(老人クラブやミニデイへの参加や仲間づくりに
	卓球バレー流行らしたい(同意見あり)
	卓球バレーでミニデイ対ミニデイの交流の糸口に
	社協の道具の見直し、活用(不自由な方も参加)
	見守りを兼ねたアクション⇒情報共有
	高齢者への声掛け、見守り
	高齢者の方々に声掛けをして誘って体を動かして楽しく過ごす(卓球バレー、百歳体操)
	卓球バレーを取り入れる
	社協のレク用具を活用する
4	ミニデイに参加できなかった方へ訪問する
	声掛け(ウォーキングの途中に、ご近所の方へ、活動の帰りに寄る)
	声掛け(つどいの場に来られない方)何回でも誘う
	運営資金面等
	マンネリになってる活動には個人ボランティアの芸を楽しんで!!
	ボランティアメンバーのやりがい
	地域で家におられる高齢者に色々なイベントへ誘って一緒に参加する
	活動の帰りに独居の方の家に寄って声掛けをし様子を見る
	野菜市を中心に土曜・日曜喫茶をする
	ウォーキングにあわせ声掛け・見守りをする
5	外でタケノコ市、山菜市をする
	区で公民館を使い季節の良い頃、余興を楽しむ(三味線をひける人、フラダンスが出来る人、カラオケで歌を歌う人)
	声掛け(集いに参加してもらう)
	区の役員会の中に民生委員が入る仕組みを作る
	福祉部会を作るための方法を考える⇒市内全区が作るルール化
	元気の出る活動にするために子、親、障がい、シニアの声を拾い上げるには?
	楽しくないと集まらない。社協のふれあい講師の活用
	安否確認、声掛け
	花植え
	地区内の美化活動
	訪問のきっかけをつくる
	つどいのお誘い
	とにかく楽しい会を考えて交流していく
	七夕の日に高齢者と子供の交流
	デマンド交通を経験して広める
	高齢者の心配な方の鍵管理
	障がい者の方と一般の方との交流により障がいのある方に対する理解
	ミニデイに参加されるように声掛けをする
	健康に関する講演で集める
	百歳体操の参加者とボランティアの人数を増やすようにしたい
	老人クラブや地区と共同して活動を広げたい
	公民館まで来られない人の足の確保をしたい
	四季のおやつ作り
	ウォーキングにあわせ声掛け・見守りをする会を招集する
	ごみステーションの掃除と分別をする
	区民対象のカレー作り
	お誕生日会

6	広報、ケーブルTVでアピール
	年2回くらい「花ちゃん便り」発行
	個人に声掛けをする
	訪問する
	男性にいかにか動いていただくか
	個人的に個性、特性を生かした役割をお願いする
	1月には甘酒(ノンアル)を提供
	ふれあい講師を頼む
7	相互に教え合いをする
	後継者がなかなか出来なくて困っている。週1回の活動を楽しみに待って下さる方が多いので何とか続けて行きたいです
	後継者養成
	地区の民生児童委員との情報交換(75歳以上の一人暮らし、高齢者世帯)
	高齢化に対して若い方たちに声掛けをして現状を知ってもらう
	独居高齢者の犯罪被害、交通被害防止活動を徹底する必要がある
	現状維持が精一杯。高齢の方が増える中で継続できることを大事にしたい
	困っている人(要支援、要介護の方など)、それ以外の方が何に困っているのか→それに対してどう、だれにつなぐのか? ケアマネ、民生委員?
	地域内の独居高齢者宅への菓子配りを兼ねた訪問
	地区内の独居高齢者宅へのお弁当の配布をかねた訪問
	地区内で困っている人への把握の会として民生委員へつなぐ
	認知症予防として音楽ケア体操をもっと続ける
	認知症の方など家庭でのお困りごとを聞いて役立てたら。
	認知症ケアサポーターを受けたが役立ててない
	目的地への交通の確保への活動がもっと必要(あさGOも予約が取れない)
8	活動内容が限られてきて新しい発展があれば? ほかのグループの活動を聞いて参考にしたい
	家から出られない人に声をかける
	とにかく何回も声をかける
	地区の他の女性グループが動けない人たちを月1回訪問活動をしている。男も協力出来るかな
	来れない方への呼びかけの仕方
	男性にはどのように誘われていますか。難しいです。昔は少しおられました。今は0人です
	男性の方少ないです。来て欲しい
	入所施設の方にも声をかける
	一人暮らしの方が参加してもらえるように親しくなる
	普段から声掛けしお互い情報交換する
	個人情報の兼ね合いがあるがあまり気にしない
	一人暮らしの方へお弁当を対面で届けて様子を知る
	お揃いのユニフォームを作る
	朝来市、養父市、など但馬のダンスイベントに参加する
	自分たちでダンスイベントを作る(開催する)
	あさGOを活用する
	レッスン日に乗り合わせてくる
	あさGO乗り換え大変
	作り手を増やす(ボランティア要因を増やす)
	今は口コミでPRしている。チラシを作成して広める
	ボランティアスタッフの呼びかけ
	100歳体操やラジオ体操をしてすごくお元気になられたと思う
	楽しいミニデイにするために皆でよく話合う
	今は仲間で楽しんでいるのがほとんどだが

9	ミニデイに老人会の方にもっと来てほしい
	ミニデイに来れない方を訪問する
	参加できにくい人へのアプローチ
	日頃の見守り、声掛けが大切
	ミニデイ会員以外の気になる地区内の方への見守り
	一人暮らしの人の声掛け。老人会など一緒に花植なども出来たらと思っています
	呼びかけ(孤立しない為)
	ミニデイに参加されない方の見守り、安否確認より一歩踏み込んだ取組み
	地区の人の携帯電話等の連絡網
	高齢者(70歳以上)が多く日々体調に変化が見られる。話を聞くことを大事にする
	今後老いていく我々がもっと楽しむ
	集まっている人達と笑って楽しく過ごしたい
	会員の人数が減ることより今集まっている人達を大切にしたい
	笑って、笑って、笑って、笑って楽しむ(ゲーム、ビデオ鑑賞)
	皆で歌おう会
	声を出す練習(非常時のため)
	週1回のいきいき百歳体操に認知症の進行を防ぐため必ず声掛けして誘っていく。少ない人数が減らないように自分の健康を考えて参加するようにしている
	メンバーの健康づくり
	おでかけイベントの開催
	ボランティアの内容を知る
	ちょぼらの内容を知る
	活動に参加してもらう為には「声掛け」が必要(アピール→口コミ(押し付けがましくない程度))
	繋がりが大事!何か新たな情報があるかも!
	他のボランティアグループの方々に来ていただき色々な楽しい事をする。自分のグループを知っていただく
	ミニデイスタッフが共通認識を持てるような情報交換や研修
	協力できる方を増やす(旧民生委員、協力委員 誰かの声掛けでつながることがあるかも)
	皆さんの力を活かす(体操すること、折り紙が好き、料理が好き)
	シルバー人材センターでハーモニカ活動をしているが高齢でメンバーの不足で困ってしまう
	民生委員さんとのつながりを持つ
	市との連携(支援等)
	経済支援(朝来市や社協の支援制度の活用)
10	作り過ぎた野菜や作り過ぎた花の苗や余っている手芸用品を自由に持ち帰って頂いている
	若い方は仕事が忙しい…。2~3ヶ月に1度で良いし休んでもよいとボランティアに誘う
	行事をする時は事前に声掛けとチラシ文章を配布(声掛けでは忘れられることが多い)
	来られなくなった方への訪問
	自分たちの住んでいる地域への住人だけではなく『全世界から来てください』と声掛けをしている
	ボランティアスタッフの楽しい慰労会も…
	ミニデイの参加者に男性の参加者が少ない。今、(民生協力委員として)声掛けに奮闘中
	3月に退職される方がおられるので花壇の手入れに誘いたい
	街角で出会った人には声を掛けて親しくなる

11	独居高齢者の見守りをしていきたい(安否確認)
	人それぞれの持つ特技を活用していく
	他地域との交流を深める
	独居高齢者の方々の手助けをしたい
	情報提供・発信の場としてミニデイが役に立てばうれしいです
	ダンス教室 ハピネスの仲間たち 楽しくダンスをしているので長く続けられるようにサポートする
	地域でのレクリエーション等で交流(子どもも交えて)
	独居の方の雪あけ、草刈
	グループの活動に男性の方に声を掛けてきたが、これからも声掛けをしていく、仲間づくりをしていく
	現在、100歳体操に参加されている方が高齢になり来られなくなった時に会として何ができるか考えておく
	地域の仲間たちを増やして楽しく交流したいです
	高齢者、障がい者、一人暮らしの方々の見守り、話し相手
	市内 ゴミ屋敷の片づけ
	テレビ体操で楽しく健康づくり
	近所の方々の助けは大切です。日々の近所つき合い大切にしたいです
	一人暮らし高齢者の参加を一人でも多くする
	足の悪い方の参加してもらうように
	高齢者、認知症の方々の通院介助
12	耳の遠い人には…ボランティアが少なくてなかなかだ
	一人暮らしの見守り。嫌がる人もいるのであいさつ程度や電話くらいに
	一人暮らしの方の状況・性格など⇒みんなが集まった時に情報をもらう。「集まり」が大事！
	ふれあい講師 呼ぶ時は回覧して地域の人にも声掛け
	ふれあい講師 好評で大勢来られる。皆が出かけられる場所づくりを！
	映画会や落語、手品もいいかも
	山東レンタカーに頼んで姫路城、シーワールドに行った(老人クラブ、車いすの方も)
	見守り活動 一人暮らしの方への訪問。お金はかからない
	余った食品の提供→公民館に陳列しておく (例)月1回でも野菜などを持ち寄って「ご自由にお持ち帰り下さい」等
	コロナで食事作りがなくなって、楽になった。餅つきなど大変
	青年部で年越しそばをした